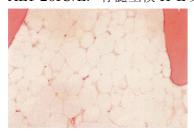
2015 卒業試験 ブロック不確定問題

- 1.低血糖をきたさないのはどれか.
 - a 褐色細胞腫
 - b 低出生体重児
 - c 糖尿病母体児
 - d 下垂体前葉機能低下症
 - e 糖原病 I 型〈von Gierke 病〉
- 2.糖原病 I 型について (von Gierke 病)
- 3.38歳の経産婦. 妊娠 41 週. 陣痛発来と破水とを主訴に来院した. 入院 3 時間後の内診で子宮口は 6cm 開大. 胎児心拍数陣痛図で, 陣痛周期は 1 分 30 秒, 持続時間は 60 秒, 心拍数基線は 160bpm, 基線細変動は 10bpm, 遅発一過性徐脈を示している.

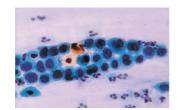
まず投与するのはどれか.

- a インドメタシン
- b 塩酸リトドリン
- c オキシトシン
- d プロスタグランジン F2α
- e 硫酸マグネシウム
- 4. 65 歳の男性. 3 日前から続く鼻出血を主訴に来院した. 3 週前から全身倦怠感を自覚している. 皮膚は蒼白で紫斑と点状出血とを認める. 血液所見: 赤血球 210 万, Hb 7.2g/dL, Ht 22%, 網赤血球 0.1%, 白血球 1,900 (桿状核好中球 1%, 分葉核好中球 18%, 好酸球 1%, 単球 2%, リンパ球 78%), 血小板 0.8 万. 血液生化学所見: 総蛋白 8.1g/dL, アルブミン 4.2g/dL, クレアチニン 0.8mg/dL, AST 32IU/L, ALT 26IU/L. 骨髄生検 H-E 染色標本を次に示す. 治療として適切なのはどれか. 3 つ選べ.

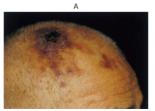


- a シクロスポリン投与
- b 血小板輸血
- c 免疫グロブリン大量投与
- d 抗胸腺細胞グロブリン〈ATG〉投与
- e 同種骨髄移植
- 5.リハビリテーションで正しいのはどれか.
 - a 疾病の急性期には行わない.
 - b 理学療法に医師の処方は不要である.

- c 生活の場を想定してプログラムを立てる.
- d 自立できない重度障害者は対象とならない.
- e 退院後の機能訓練を回復期リハビリテーションという.
- 6.気胸を合併しやすいのはどれか.
 - a 肺分画症
 - b 肺胞蛋白症
 - c 過敏性肺炎
 - d 肺リンパ脈管筋腫症
 - e アレルギー性肉芽腫性血管炎
- 7.28 歳の女性. 未経妊. 子宮頸癌検診で細胞診の異常を指摘され来院した. 内診で肉眼的には子宮腟部 に腫瘍形成を認めない. 子宮頸部細胞診 (Papanicolaou 染色) 標本を次に示す. 次に行うのはどれか.
- a 骨盤部 CT
- b 骨盤部 MRI
- c 血中 SCC 値測定
- d 子宮頸部円錐切除
- e コルポスコピィ下狙い組織診

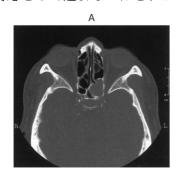


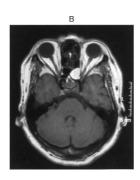
- 8.90歳の男性. 頭部の皮疹を主訴に来院した. 7ヵ月前に頭部紫紅色斑が出現し, 次第に拡大, 隆起し, 出血するようになった. 頭部の写真 (A) と同部の病理組織 H-E 染色標本 (B) とを次に示す. 診断はどれか.
- a 血管肉腫
- b グロムス腫瘍
- c 海綿状血管腫
- d 毛細血管拡張性肉芽腫
- e Kasabach-Merritt 症候



群

9.74歳の女性. 左眼の視力低下を主訴に来院した. 1 週前から左眼奥の鈍痛があった. 悪心と嘔吐とはない. 意識は清明. 鼻閉, 鼻漏および頬部の腫脹や疼痛はない. 約50年前に副鼻腔炎に対する手術を受けた既往がある. 副鼻腔単純 CT (A) と頭部単純 MRI の T1強調像 (B) とを次に示す. 対応として適切なのはどれか.





- a 経過観察
- b 抗菌薬投与
- c 上顎洞穿刺
- d 眼窩減圧術
- e 鼻内篩骨洞手術

10. 16 歳の女子. 全校集会で長時間の立位後に失神して倒れたため校医を受診した. 目撃者によると意識は 1 分以内に回復し, すぐに立ち上がることができた. 失神前に嘔気と胸痛とを自覚したという. 2 年前にもランニング中に失神したことがあった. 身体診察で異常所見を認めない. 母方の叔父が突然死している. 校医は専門医に紹介した.

紹介する根拠となった病歴はどれか. 3つ選べ.

- a 運動中の失神
- b 失神前の胸痛
- c 失神の持続時間
- d 突然死の家族歴
- e 長時間の立位後の失神
- 11. ピンク色で泡沫状の痰を伴うのはどれか.
 - a 肺癌
 - b 肺炎
 - c 肺水腫
 - d 肺梗塞
 - e 気管支喘息
- 12. 正しいのはどれか.
 - a 気管は第4胸椎の高さで左右に分岐する.
 - b 右主気管支は左主気管支よりも長い.
 - c 末梢肺静脈は気管支と並行して走る.
 - d 呼吸細気管支が分岐して終末細気管支となる.
 - e ガス交換は肺胞孔で行われる.
- 13.外傷後、後腹膜に液体貯留している。損傷している臓器として可能性の低いのは?
- a.腎臓
- b.十二指腸

- c.脾臟
- d.上行結腸
- e.膵臓
- 14. 肝細胞癌に対する肝動脈化学塞栓療法で正しいのはどれか.
 - a 抗菌薬を注入する.
 - b 肝予備能に影響する.
 - c 門脈本幹閉塞例に施行する.
 - d ラジオ波焼灼術と併用しない.
 - e 腫瘍が3個以上では適応とならない.
- 15. 抗原提示機能があるのはどれか. 3つ選べ.
 - a B細胞
 - b 好中球
 - c 好酸球
 - d 樹状細胞
 - e マクロファージ
- 16. わが国の国民医療費で正しいのはどれか. #
 - a 年間 50 兆円を超える.
 - b 国民健康保険で給付される.
 - c 介護保険の費用も含まれる.
 - d 公費負担は50%以下である.
 - e 対 GDP 比は先進国の中で上位にある.
- 17. 慢性閉塞性肺疾患〈COPD〉にみられないのはどれか.
 - a 口すぼめ呼吸
 - b 呼吸音の減弱
 - c 肺肝境界の上昇
 - d 下部胸郭の奇異性運動
 - e 呼吸補助筋を使った呼吸
- 18. 内痔核で誤っているのはどれか.
 - a 直腸静脈叢に発生する.
 - b 歯状線の口側に発生する.
 - c 好発部位は3時,7時および11時方向である.
 - d 排便時に疼痛を訴える.
 - e 肛門外に脱出する.